

2019年度
事業報告書

自 2019年4月 1日
至 2020年3月31日

目次

第1章 2019年ねじの生産・輸出入状況	1
第2章 事業活動	2
I 委員会事業	2
1. 政策委員会事業	
(1) 委員会・部会への諮問（協会事業の全体を統括）	2
(2) 協会活性化のための会員増強の推進	2
(3) 決算・予算報告への諮問	2
(4) 政策委員会（懇親会）開催	2
(5) 協会創立60周年記念事業の検討	2
(6) 人材に関する事業	2
新たな外国人材受入れ制度に関する事業（対応検討・準備）／その他 人材に関する事業	
(7) その他	2
2. 未来開発・パブリシティ委員会事業	
(1) 協会創立60周年記念事業	2
(2) 未来開発・パブリシティ委員会活動	3
(3) MF-Tokyo2019 出展	3
(4) IT(広報)の有効活用の推進強化及び会員の手による広報活動の推進強化	4
(5) 調査・広報関係事業	4
(6) 2020年度 本委員会の事業計画案の策定協力	4
3. 資格委員会	
(1) 事業内容(計画)の具体化の審議、決定、同事業推進（総括）	5
○ 正・副・主席検定員会議開催／検定委員会開催	
(2) ねじ製造技能検定ハンドブックの拡充・改訂作業	5
(3) ねじ製造技能検定(協会認定)の検定化に向けた検討	5
(4) ねじ製造技能検定講習会及びねじ製造技能検定(協会認定)の実施	5
(5) 職業能力評価基準の活用促進事業推進	7
(6) 今後の取組みについて資格委員会委員への書面による了承	8
(7) 2020年度 本委員会の事業計画案の策定	8
(8) その他、資格制度に関する事業	8
4. 技術委員会事業	
(1) 講演会、技術講習会(研修会)及び技術関係視察、工場見学会等の開催	9
(2) ねじに関する安全啓発事業	9
(3) 圧造技術スクール(FTS)関係事業	9
(4) JIS/ISOに関する事業	9
(5) 高力ボルトの需給安定化に向けた対応について	9
(6) サポートインダストリー振興事業	10
(7) 環境問題対応事業	10
(8) ねじ入門書の頒布、ねじ読本の頒布	10
(9) 2020年度 本委員会の事業計画案の策定	10
(10) その他、技術振興事業	10

5. 国際委員会事業	
(1) 海外ねじ業界（産業）との交流	1 1
(2) 国際委員会開催	1 2
(3) 海外ねじ関連企業工場見学	1 2
(4) 原産地規則、自由貿易協定、TPP に関する情報収集・対応	1 2
(5) 通商貿易関係対応	1 2
(6) 2020 年度 本委員会の事業計画案の策定	1 2
(7) その他、国際協調・競争力強化関係事業	1 2
6. 取引委員会事業	
(1) ねじ業界の取引慣行の適正化を促すための事業	1 4
(2) 消費税増税／働き方改革に伴う取引の適正化対応	1 4
(3) 政府の下請取引適正化対策の周知・対応	1 4
(4) 全国中小企業団体中央会取引問題委員会への協力／対応	1 4
(5) 行政省庁との対応	1 4
(6) 諸会合における取引に関する情報交換	1 4
(7) その他 適正取引に関する事業	1 4
II 部会事業	1 5
III 組織強化事業	1 6
(1) 魅力ある協会運営のための事業推進	1 6
(2) 講演会開催	1 6
(3) 第 6 回プレス・板金・フォーミング展（MF-Tokyo2019）への出展	1 6
(4) 政府（経済対策等）への対応	1 7
(5) ねじ関係団体との連携強化	1 7
(6) 会員企業の労務関係調査	1 7
(7) 雇用関係情報等の労務関係情報の収集・提供	1 7
(8) 改元／働き方改革への対応	1 7
(9) 関西支部事業の活性化／事務局業務の関西支部との業務分担	1 7
(10) 団体保険制度対応	1 7
(11) その他	1 7
第 3 章 社員総会、理事会、執行役員会、懇談会・懇親会等	1 8
1. 社員総会、理事会、執行役員会	1 8
(1) 社員総会	1 8
(2) 理事会、執行役員会	1 8
2. 懇談会・工場見学会・懇親会 他	1 9
3. ねじ商工連盟総会	1 9
【2019 (R1) 年度 会員数推移】	2 0
【参考 2】 第 7 回社員総会議事録	2 1

第1章 2019年ねじの生産・輸出入状況 (暦年)(速報)

(1) 生産(速報) (出所:当協会推計)

数量: 322.9万トン (対前年比 1.7%減)
金額: 9,166億円 (対前年比 0.04%増)

数量は減少、金額は微増。

(過去最高-2007(H19): 数量334万トン・2019: 金額9,166億円)

(参考-2009(H21)(リーマンショック): 数量222万トン、金額6,274億円)

(2) 輸入 (出所:財務省貿易統計)

数量: 25.5万トン (対前年比 6.5%増)
金額: 958億円 (対前年比 0.2%増)

数量、金額ともに増加。

(過去最高-2019(R1): 数量25.5万トン・2019: 金額958億円)

(主要輸入先国: 中国、台湾、米国(数量3位: 韓国))

(3) 輸出 (出所:財務省貿易統計)

数量: 32.0万トン (対前年比 9.8%減)
金額: 2,787億円 (対前年比 8.2%減)

数量、金額ともに大幅減少。

(過去最高-1977(S52): 数量38.1万トン・2018: 金額3,036億円)

(主要仕向地: 米国、中国、タイ)

(参考) 需要業界生産動向(速報)

(出所:生産動態統計(輸送機械、電気・電子デバイス・情報通信機械、はん用・生産用・業務用機械))

(暦年)	四輪自動車		民生用電気 機械器具	民生用電子 機械器具	金属工作機械	
	万台	億円	億円	億円	万トン	億円
2018	973	207,922	8,520	6,074	45.4619	12,368
2019	968	208,460	8,195	5,091	38.0419	10,725
前年比	99.5%	100.3%	96.2%	83.8%	83.7%	86.7%

※ 生産及び需要業界生産動向は速報値のため変更される可能性有り

第2章 事業活動

I 委員会事業

1. 政策委員会事業（椿省一郎会長）

(1) 以下の委員会・部会への活動強化のための諮問を実施して、協会事業の全体を統括

- 事業推進5委員会 未来開発・パブリシティ委員会、資格委員会、技術委員会、国際委員会、取引委員会
- 2部会 ソケットスクリー部会、ステンレスねじ部会

(2) 協会活性化のための会員増強の推進

(3) 決算・予算報告への諮問

(4) 政策委員会（懇親会）開催

(5) 協会創立60周年記念事業の検討

(6) 人材に関する事業

＜新たな外国人材受入れ制度に関する事業（対応検討・準備）＞

- 外国人材受入れ制度に関する政府（経済産業省他）会議（会合）（説明会 他）への対応
 - ・「製造業における外国人材受入れに向けた説明会」（業界事務局向け）への対応検討・準備
 - ・「外国人材受入れ後の中小企業の能力評価・人材育成に係る業界ヒアリング（聞き取り調査）」への対応（聞き取り調査への回答）（MURC）（経済産業省委託事業）

・「製造業外国人材受入れ協議・連絡会」

第2回会合（2019.10.3（木）14:00～）、第3回会合（2020.2.7（金）9:45～）於：経済産業省

○ 外国人材受入れ制度に関する経済産業省からの問合せ、調査依頼（作業依頼）等への対応

- ・「新制度の活用予定調査依頼（企業／利用想定人数）」調査／集計／結果報告
- ・「特定技能外国人制度の分野追加ニーズ調査について」（照会）
- ・「特定技能外国人材制度の評価試験の受験見込み調査」調査／集計／結果報告

○ その他 外国人材受入れ制度に関する対応（作業）

- ・政策委員会・理事会・執行役員会等、諸会合での（外国）人材に関する情報交換（提供）
- ・外国人材受入れ制度に関する周知（広報）（ニュースリリース／協会ホームページ）
 - 「製造業における外国人材受入れに関する相談窓口の設置」（経済産業省）
 - 「製造業における特定技能外国人材受入れセミナー案内」（経済産業省）
 - 「特定技能外国人材 製造3分野「溶接試験」の実施について」
 - 「製造分野特定技能1号評価試験（溶接以外）の申込受付開始について〈フィリピン〉」
 - 「製造業特定技能外国人材受入れ協議・連絡会（第3回会合）の報告」

＜その他 人材に関する事業＞

- 各種会合における人材不足の現状・課題等の意見交換／人材に関する情報収集

(7) その他

2. 未来開発・パブリシティ委員会事業（藤田守彦委員長、高須俊行副委員長、西川倫史副委員長）

(1) 協会創立60周年記念事業

○ 記念事業の準備

未来開発・パブリシティ委員会が記念事業の企画提案・運営担当となり、2019年度は会員の声を聞くイベントを実施

・会員アンケート実施報告

- － 協会創立60周年記念事業の一環として、昨年度（2019.2）実施した会員アンケートの分析
＜結果＞ 「会員は何を期待しているか、何を持って期待に応えるか」と題する報告を第7回社員総会（2019.5.16（木））において発表（公表）

＜内容＞ 「実のある情報交換・会員交流の場を作って欲しい」、
「自社だけではできない共同施策を期待する」という声に集約

・アンケート後のフォローアップインタビューの実施

- － 会員アンケートのフォローアップとして、会員協力企業12社に対して直接訪問をして対面でのインタビュー実施

・以上の会員の声を反映しながら、創立60周年を協会改革のスタートと位置づけ、記念事業を以下のとおり進めることとした

- － 60周年記念ねじ座談会
- － 協会改革ビジョンの策定
- － 記念式典
- － 60周年記念誌の発刊

- ・上記事業概要（記念事業に関する規程類含む）を理事会（執行役員会）に上程（報告）
- (2) 未来開発・パブリシティ委員会活動
 - 正副委員長会の開催（計8回）
 - 基本方針や活動の具体化、今後の方向性等を検討
 - 未来開発・パブリシティ委員会の開催
 - （第一回 2019. 6. 24(月) 15:00～）（第二回 2020. 6. 24(月) 15:00～）（於：機械振興会館）
 - 振り返り会(下記「(6) MF-Tokyo2019 出展 出展結果 参照」)
- ＜第一回 議題＞
 - ・2019年 MF-Tokyo への出展に向けた対応について
 - ・協会創立60周年記念事業に向けた取組みについて
 - －協会正会員向けアンケートについて
 - －協会のあり方(ビジョン)とアクションプランの作成への取組みについて
 - ・2019年度委員会事業計画(案)・予算(案)について
- ＜第二回 議題＞
 - ・協会創立60周年記念事業について
 - －創立60周年の目的・意義の再確認
 - －インタビューの報告
 - －創立60周年記念座談会について
 - －記念式典について
 - －記念誌発行について
- ＜共通＞
 - ・2020年度委員会事業計画(案)・予算(案)について
 - ・MF-Tokyo2019への出展について/協会創立60周年記念事業について/
 - その他協会会員へのサービス向上並びに業界活性化のための活動に関する意見交換(検討)
- これまで同様Facebookグループ機能による同委員会の迅速な情報共有のさらなる推進
- (3) MF-Tokyo2019 出展
 - 出展準備(企画(内容)検討他)
 - ・出展ブースの展示内容の検討・確定及び出展企画の出展者への協力・確定(設営・パネル等)
 - イベントプログラムの検討・決定、集客企画の検討・決定、事前PR・後パブ用当日の記録・
 - 来場者への記念品(ノベルティ)等の広報に関する検討・決定、当日運営(体制)検討・決定
 - (当日スタッフ(説明者含む)協力依頼、当日必要備品・スタッフ弁当等準備他)、
 - その他出展内容の具体化作業
 - (出展者会議開催、当日配布チラシ制作、展示場近隣小学校への斡旋、出展・撤去作業対応他)
 - ・展示会主催者、展示設計施工業者など出展に係わる(涉外)作業
 - 展示品について
 - ・会員企業3社の製品及び技術展示、火縄銃等の展示、解説パネルの作成
 - イベントについて
 - 以下のとおり展示会内容を決定(担当者への依頼(調整)など出展に向けた具体化を検討・決定)
 - ・ワークショップ
 - ・「紙ねんどで作ろう！自分だけのねじ～ねじはかせに、キミはなる～」
 - ・DR. ラーセン「ねじの正しい締め付け体験教室」
 - ・マイクロねじ締め付け体験
 - ・火縄銃展示(ねじの歴史)
 - 様々なねじ、日本の技術力を紹介する以下のビデオについて常時放映
 - ・ビデオ「この世は'ねじ'で出来ている」(前々回 出展時作成)
 - ・録画ビデオ「チョコちゃんに叱られる(NHK番組)」(ねじが取上げられた部分)
 - 出展結果(後パブ(事後検証))(出展内容:組織強化事業 参照)
 - ・出展協力者への振り返りアンケート実施/集計
 - ・振り返り会開催(2019. 9. 24(火) 振り返り会 16:00～、懇親会 17:00～ 於:機械振興会館)
 - 出展協力者による振り返り会を開催し意見交換、さらに協力関係者相互の懇親を諮った
 - ・出展に係るノウハウの蓄積(会員に対して出展希望を募り、出展社名を公表した出展)
 - (6小間と出展規模は半分となったが例年と劣らぬ出展となった)
 - ・出展結果を理事会等で会員にフィードバックすると共に、会報・メルマガなどによる広報(周知)
 - (理事会(第26回)報告:2019.9.5(木)於:名鉄グランドホテル 他)

- (4) IT(広報)の有効活用の推進強化及び会員の手による広報活動の推進強化
「会報ねじ」の掲載記事の取材及び内容充実(会員からの投稿、トップに聞く 他)
- ・「会報ねじ」の記事のアップ状況(2019年4月～2020年3月末):23件
 - ・メルマガ配信状況(同期間)内部向け14件、外部向け7件
 - ・会員窓口責任者登録率:98.4(企業数194社/会員数197社)(2020.3月末日現在)
 - ・内部メルマガ読者登録者数:750名(正副窓口責任者含む)、外部登録者数:2,187名、
合計:2,937名(同期間)
- (5) 上記以外のこれまで実施して来た調査・広報関係事業
- 年頭所感・ねじの日挨拶等の会報「ねじ」発表(協会ホームページ)対応
 - その他 協会ホームページの更新
 - 生産統計の作成(メールを活用した収集)／発表
 - 輸出入統計、主要国のねじ貿易統計の作成／発表
 - 「ねじの日」記念事業
 - ・ねじ関係報道各社(2紙)へのねじの日及び当協会PR広告掲載
 - ・ねじの日記念「オリジナル付箋セット」の斡旋・頒布
(日本ねじ商業協同組合連合会 企画・販売)(2020.6.1ねじの日記念事業)
 - 「この世はねじでできている」の登録商標(®マーク付ロゴマーク)(いわゆるねじロゴ)の画像データ、取り扱い説明書の更新を行い配布。会員からのロゴマーク利用相談継続中
 - 官公庁、その他関連団体などからの業界関連情報の収集・提供
 - 官公庁、その他関連団体などからの調査(情報収集)依頼及び情報提供依頼への協力
 - TV局等、報道各紙・誌、他業界などからのねじ・業界・当協会に関する取材／問合せへの対応
 - ・TV番組出演依頼・収録対応(大磯専務、高須副会長)
 - ・会員企業/ねじ関係(関連)書籍/ねじ関係報道等のTV出演(紹介)の紹介・PR
 - その他
 - ・その他 会員並びに業界(関連)情報の収集・提供
 - ・その他 当協会・会員・業界(関連)情報の広報/周知(PR)活動
- (6) 2020年度 本委員会の事業計画案の策定協力

3. 資格委員会（佐藤義則委員長、樫本隆之副委員長）

- (1) 資格委員会事業に係わる事業内容(計画)の具体化の審議、決定、同事業推進(総括)
- 正・副・主席検定員会議開催(2019.4.11(木)、4.22(月)、6.14(金)、7.12(金)、7.23(火)、9.10(火)、10.23(水)、11.19(火)、2020.2.14(金)、於:機械振興会館、関西支部会議室)
 - 検定委員会開催(2019.4.11(木)、5.23(木)、6.20(木)、7.4(木)、7.23(火)、11.7(木)、12.19(木)、2020.1.31(金)、予定日3.12(木)(中止)、於:機械振興会館、関西支部会議室)
- (2) ねじ製造技能検定講習会及び協会認定で使用するねじ製造技能検定ハンドブックの拡充・改訂作業
- 拡充・改訂に向けた検討準備(次回改訂作業まで改訂情報収集中)
 - 改訂版「ねじ製造技能検定ハンドブック」をねじ製造技能検定講習会受講者へ頒布
 - ・改訂版「ねじ製造技能検定ハンドブック」印刷/発行(50冊)/受講(検)者への受け渡し/希望者への頒布
- (3) ねじ製造技能検定(協会認定)の検定化に向けた検討
- 認定社内検定(厚生労働省認定)制度への認定に向けた取組み
 - ・「認定社内検定の拡充・普及促進事業(厚生労働省委託事業)」終了に伴う対応
これまで、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)が、厚生労働省から委託を受け認定社内検定制度に関する支援を実施してきたが2018年度をもって本委託が終了したため2019年度より社内検定制度への申請作業は直接厚生労働省担当者で行うこととなった
 - ・社内検定制度認定に向けた厚生労働省担当者との会議
(2019.4.22(水)13:30~於:厚生労働省)
厚生労働省担当者との会議の結果、担当者がねじ製造の技能の確認のため製造現場を見学することとなった
 - ・厚生労働省担当者の工場見学対応(ねじ製造技能の確認)
(2019.5.30(木)10:00~見学先:株ハマノ(埼玉県吉川市)
参加者:厚労省担当官3名、検定委員4名、事務局1名)
見学作業:ローリング作業
 - ・ねじ製造技能の確認(工場見学)後の厚生労働省担当者との社内検定制度認定に向けた取組みに関する会議(2019.6.14(金)13:30~於:厚生労働省)
 - ・厚生労働省担当者への今後の社内検定認定制度認定にむけた取組みについて報告
(2019.7.24メール配信)
内容は、以下(6)今後の取組みについて資格委員への書面による了承と同等
 - 1級試験及び3級試験の検討並びに実機作業試験の検討
 - ・1級試験の検討/評価基準検討
 - ・3級試験の試験内容の検討・評価基準検討
 - ・実機実技(作業)試験の検討
 - その他 検定化に向けた作業
 - ・検定化に向けた新たな体制整備の検討(事前調整・準備作業)
 - ・諸手続き・具体的取組等の検討準備、関係諸規定の整備(見直し準備)他
- (4) ねじ製造技能検定講習会及びねじ製造技能検定(協会認定)の実施
- ねじ製造技能検定関係(前年度)反省会(慰労会)の開催
(2019.4.11(木)15:30~(慰労会16:30~ 於:機械振興会館)
 - ・前年度(2018年度)資格委員会事業(講習会/ねじ製造技能検定(協会認定))反省会
 - ・2019年度事業計画(案)説明について
 - ・資格委員会事業に関する意見交換
 - ねじ製造技能検定講習会の実施に向けた取組み
 - ・講習会で実施する模擬試験の検討・決定
 - ・講師との講習内容の調整(拡充)及び講習会で使用するパワーポイントの見直し確認
講習会講師(基礎編及び製造編)との会議
(講師へのパワーポイント見直し確認/講習内容の調整)
(2019.7.4(木)13:30~於:機械振興会館)
講習会講師(作図講習)との会議(各地域単位のレベル合わせ)
(2019.7.4(木)15:00~於:機械振興会館)
 - ・ねじ製造技能検定講習会反省会(慰労会)の開催
(2019.11.7(木)15:30~(慰労会16:30~) 於:機械振興会館)

○ ねじ製造技能検定講習会の実施

- ・ 関東・中部・関西で、地域毎 3 回の講習会(全カリキュラム 3 日間)を開催
(地域毎に同一日に開催)

開催日:① 2019.8.22(木)、② 9.26(木)、③ 10.24(木)

場 所:関東(東京):機械振興会館

中部(名古屋):愛知県産業労働センター (ウインクあいち)

関西(大阪):天満研修センター

受講者数:関東(東京)33名、中部(名古屋)42名、関西(大阪)48名、計 123名

カリキュラム 次頁カリキュラム1~3(計3日)で1セット(地域毎1~3を交替で実施)

(ねじ製造技能検定講習会カリキュラム 下記参照)

受講料 30,000円(3日間)-基礎編 10,000円/製造編 10,000円、テキスト代 10,000円)

但し 当協会会員 15,000円(3日間)-基礎編 5,000円/製造編 5,000円、テキスト代 5,000円)

〃 協会所属組合員 22,500円(3日間)-基礎編 7,500円/製造編 7,500円、テキスト代 7,500円)

《ねじ製造技能検定講習会カリキュラム》

	時間	テーマ	講師
カリキュラム1 8.22 関東 9.26 中部 10.24 関西	9:20~10:10	ねじの基礎知識について (50分)	関東:㈱サトーラシ 松田英俊 氏 中部:㈱メイドー 鏡味秀治 氏 関西:㈱アンスコ 千々岩靖浩 氏
	10:20~11:50	ねじ用材料とその熱処理 (90分)	大阪精工(株) 岩本真一 氏
	12:50~13:50	品質管理と検査 (60分)	㈱フセラシ 関東:吉岡正澄 氏 中部:伊藤朗 氏 関西:高河原直樹 氏
	14:00~14:50	表面処理について (50分)	日本表面化学(株) 山室正明 氏
	15:00~15:30	安全衛生について (30分)	日産ネジ(株) 土居貴志 氏
	15:40~16:40	模擬試験 (60分)	
カリキュラム2 8.22 関西 9.26 関東 10.24 中部	9:20~11:40	冷間工程設計、ボルト生産設備及びボルト冷間圧造加工機の取り扱い方について (140分) (演習問題及び問題の解説を含む)	㈱エーオー 松浦富康 氏
	12:40~14:40	ナット生産設備及びナット冷間圧造加工機の取り扱い方について (120分) (演習問題及び問題の解説を含む)	㈱阪村機械製作所 岡田泰雄 氏
	14:50~16:45	ねじ転造、ねじ転造設備及びねじ転造生産設備の取り扱い方について (115分) (演習問題及び問題の解説を含む)	㈱三明製作所 林範繁 氏
カリキュラム3 8.22 中部 9.26 関西 10.24 関東	9:20~11:20	ナットタッピング生産設備及びナットタッピング機の取り扱い方について (120分) (演習問題及び問題の解説を含む)	東京タッピングマシン(株) 太田謙 氏 ㈱野村工具製作所 林達志 氏
	11:30~12:00	圧造油について (30分)	スギムラ化学工業(株) 中部:山口直樹 氏 関東・関西:酒向伸一郎 氏
	13:00~14:50	ねじの製図講習 (110分) (JISに準じたボルトの製図方法及びボルト製品の作図実習)	中部:㈱メイドー 外山圭一 氏 関東:㈱互省製作所 木田秀樹 氏 関西:㈱丸エム製作所 出羽弘 氏
	15:00~16:50	ボルトの検査測定講習 (110分) (JISに準じたボルトの測定方法及びボルト製品の測定実習)	㈱ミツトヨ 関東:横田聡 氏 中部:吉田宏 氏 関西:阿部祐来 氏 ㈱メイドー 藤本晃生 氏

- ねじ製造技能検定（協会認定）の実施に向けた取組み
 - ・ ねじ製造技能検定（協会認定）の受検資格等の基本事項について確認
結果 2級のみ、受検資格：実務経験3年以上、
受検対象者：上記受検資格を満たす全ての方
 - ・ ねじ製造技能検定（協会認定）実施に向けた活動計画の検討・決定
 - ・ ねじ製造技能検定（協会認定）の実施運営に携わる検定員増強、委嘱に関する作業
 - ・ ねじ製造技能検定（協会認定）1級創設のための検討・準備作業
 - ・ 学科試験、実技試験の試験基準・合格基準・作業試験の評価基準等の確認／見直し
 - ・ 学科試験の確認・検討・問題内容の見直し・試験問題作成（2019.12.19(木)検定委員会 他）
 - ・ 実技試験（要素試験）の確認・内容見直し、試験問題作成
例年の検定委員会の中で試験問題を検討するのに加えて、2019.12.19(木)検定委員会
で特に深掘りして検討、さらに、作業別の検討担当者が講習会に出席の上問題傾向分析
をすると共に、担当間でメールを活用した検討を実施（別途担当別の会議実施 含む）
 - ・ 実技試験（作業試験）内容・試験問題確認
 - ・ 実技試験の作業試験に対するチェック項目の確認・チェックシートの確認
 - ・ 実技試験の作業試験に対する検定員のレベル合わせ・評価技能確認及びさらなる向上
模擬実技試験の実施（2020.2.6(木)11:00～於：機械振興会館）
検定員レベル合わせ・評価技能向上（確認）測定試験研修会の開催
（2020.2.6(木)12:00～於：機械振興会館）
検定当日の担当分け等の3地域別検定員会開催
（2020.2.6(木)15:00～於：機械振興会館）
 - ・ 関東・中部・関西同日（同時間）実施体制の確認・検討・見直し
 - ・ 作業試験の試験サンプル、測定器等 試験に必要な備品等の準備
 - ・ ねじ製造技能検定（協会認定）当日の試験段取り（プログラム）の検討・準備
- ねじ製造技能検定（協会認定）の実施
 - ・ 関東・中部・関西の3地域によるねじ製造技能検定（協会認定）実施（同一日実施）
開催日：2020.2.20(木)
実技試験：10:00～（作業試験60分／要素試験60分）
学科試験：13:45～14:45
場 所：東京：機械振興会館、名古屋：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）、
大阪：天満研修センター
受検者数：関東（東京）31名、中部（名古屋）43名、関西（大阪）55名、計129名
受検料：
但し 当協会会員 学科試験：8,000円/実技試験：20,000円
学科試験：5,000円/実技試験：10,000円
但し 協会所属組合員 学科試験：6,500円/実技試験：15,000円
《受検カリキュラム》 9:20 実技試験受付開始 9:45 着席完了
10:00 実技試験開始（途中作業試験と要素試験の入換え時間あり）
・ 作業試験：60分
・ 要素試験：60分
12:30 実技試験終了
（休憩）
13:15 学科試験受付開始 13:35 着席完了
13:45 学科試験開始（学科試験：60分）
14:45 学科試験終了
合格者67名、一部合格者（学科）32名、一部合格者（実技）4名
 - ・ ねじ製造技能検定（協会認定）の採点／合否判定／次年度に向けた改善点確認
（合否判定会議（予定日：2020.3.12(木)13:00～於：機械振興会館）の開催を中止して、
メール及郵送をやり取りで合否判定を実施）
 - ・ ねじ製造技能検定（協会認定）の合格発表（2020.3.17(火)）
合格者の受検番号を協会ホームページで公表
 - ・ ねじ製造技能検定（協会認定）合格証、一部合格証送付、その他 合格者（一部含む）対応
 - ・ ニュースリリースの発表
- (5) 職業能力評価基準の活用促進事業推進
 - ・ ねじ製造業の職業能力評価基準並びに活用促進ツール類のさらなる活用促進・普及活動推進検討

- (6) 今後の取組みについて資格委員会委員への書面による了承
資格委員会委員に対する技能検定制度への取組みに関する方向性について
書面（2019.10.28 メール発信）による了承（結果：コメントや反対意見無し）
＜内容＞ 実機実技試験を伴う1級及び2級試験として新たにねじ製造技能検定（協会認定）
試験を実施するための作業を、社内検定認定申請より優先して進めること
- (7) 2020年度 本委員会の事業計画案の策定
- ・ 実機実技試験を伴うねじ製造技能検定（協会認定）試験を実施するために、検定委員会への協力者の拡充を図り作業別に検討を進めると共に、模擬実機実技試験を実施する
 - ・ 実機実技試験を伴うねじ製造技能検定（協会認定）試験を実施するために、実際の実機試験の検定を行う検定員の養成（教育）プロジェクトを実施検討する
 - ・ 講習会講師の方々の協力のもと、実機実技試験を伴う試験に資するためにねじ製造技能検定ハンドブックの改定作業及び新たな講習会実施を検討する
- (8) その他、資格制度に関する事業
- ねじ製造技能検定講習会及びねじ製造技能検定（協会認定）の事務処理
（日程調整、広報、案内、会場確保、会場準備、受検（講）受付処理、
受検（講）票送付、データ処理、他）
 - 資格委員会事業の体制（整備）拡充及び事務処理体制整備の検討

4. 技術委員会事業（長谷川裕恭委員長）

(1) 講演会、技術講習会（研修会）及び技術関係視察、工場見学会等の開催

○ 技術講習会／報告会／プレゼン

- ・ドイツねじ協会(DSV)でのプレゼン（日本ねじ研究協会との共催）(国際委員会事業)
 (2019. 9. 30(月)於:DSV 事務所 会議室 参加者数 FIJ/JFRI:8名、DSV:13名、通訳:1名)
 プレゼンテーマ:「日本の国際標準化に係るいくつかの研究課題と成果について」
 説明者:名古屋工業大学 教授 萩原 正弥 氏
- ・プレゼンテーマ:「DSV の研究開発プロジェクト、ISO 関係プロジェクトについて」
 説明者:DSV Director Dr. Stefan Beyer 氏
- ・プレゼンテーマ:「ドイツのファスナー業界のインダストリー4.0 の導入事例」
 説明者:KAMAX Holding GmbH & Co. KG
 Chief Market Office Dr. Wolfgang Scheiding 氏

・ねじ製造技能検定講習会開催（資格委員会事業）

○ 工場見学会

- ・(株)ハマノ (2019. 12. 4(水)14:30～ 参加者数:29名) (関東支部事業) (協会正会員)
- ・(株)メイドー 三好工場 (2019. 6. 5(水) 13:30～ 参加者数:32名) (関西支部事業) (協会正会員)
- ・西精工(株) 土成工場 (2019. 10. 29(火) 13:30～ 参加者数:37名) (関西支部事業) (協会正会員)

(2) ねじに関する安全啓発事業 ○ 広く一般向けのねじの安全啓発事業実施に関する検討

(3) 圧造技術スクール関係事業（旭サナック株式会社と共催）

2019年度は、下記のとおり圧造技術スクール（FTS）を、

工程設計コース4回、金型設計コース2回の計6回開催し、計105が参加した。

開催日	内容	開催場所 参加者数
第163回 2019.5.15～17	工程設計コース	旭サナック(株)圧造技術センター 参加者 24名
第164回 2019.9.18～20	金型設計コース	参加者 18名
第165回 2019.10.16～18	工程設計コース	参加者 24名
第166回 2019.12.11～13	工程設計コース	参加者 25名
第167回 2020.2.12～14	工程設計コース	参加者 14名
第168回 (開催予定) 2020.3.17～19	金型設計コース	中止

(4) JIS/ISOに関する事業

○ 六角ボルト(JIS B 1180)・六角ナット(JIS B 1181)の本体規格製品の普及・PR・啓発活動

- ・ JIS 本体規格品への普及対象製品及び
 JIS 本体規格品への採用を促す取り組みについての説明／
 政府・行政省庁への対応 等（継続事業）
- ・ 本体規格／製品に関する業界内外からの問合せ(供給体制及び時期等含む)対応（継続事業）
- ・ 「六角ボルト・六角ナット(JIS B 1180/JIS B 1181)本体規格品の供給先企業一覧について」
 を問合せ先(需要業界など)に配布／PR／普及説明（継続事業）

○ 建築業界への本体規格(品)の普及活動

建築向け説明資料(抜き刷り冊子)「母屋・胴縁類の取り付けに使用する六角ボルト・ナットについて」(2017年度作成)を活用した周知(広報)・普及促進

(希望者(社)への配布 等)(継続事業)

○ その他 JIS 規格に関する情報提供／PR・周知（日本ねじ研究協会との連携事業）

JIS の制定・改正に関する情報提供、JIS 規格に関する問合せ等への対応並びに周知・PR

○ その他 JIS 規格に関する情報提供／PR・周知（日本ねじ研究協会との連携）

JIS の制定・改正に関する情報収集(提供)、JIS 規格に関する問合せ等への対応並びに周知・PR

(5) 高力ボルトの需給安定化に向けた対応について

○ 経済産業省、国土交通省及び関係機関 他からの問合せ(聞き取り調査/質問)等への対応

- ・ 高力ボルトメーカーへの聞き取り(ヒアリング)調査/情報収集/結果報告 他
- ・ 高力ボルトの需給安定化に向けた意見交換会(国土交通省主催)への対応について
- ・ 高力ボルトに関する情報(国土交通省等から)(需給動向など)の提供(協会HPへの公表)
- ・ 報道関係各社/需要業界 他からの問合せへの対応

- (6) サポートインダストリー振興事業
 - 会員啓発のための作業
 - 公募関係案内等の会員への情報提供等の活用促進対応
 - 申請作業に関する会員へのサポート対応
- (7) 環境問題対応事業
 - (有害)化学物質管理規制(海外含む)、省エネ・温暖化対策等に関する情報収集、
その他環境対策対応
- (8) ねじ入門書(CD版)の頒布、ねじ読本(CD版)の頒布
- (9) 2020年度 本委員会の事業計画案の策定
- (10) その他、技術振興事業

5. 国際委員会事業（嶋田守委員長、望月紀人副委員長）

（1）海外ねじ業界（産業）との交流

○五地域ねじ協会交流大会からの脱会対応について

2018年度に決定した五地域ねじ協会交流大会からの当協会の脱会に関して、下記2団体については、これまで長年にわたり交流を行ってきたため直接訪問して説明を行った。

・韓国 Fastener 工業協同組合への説明

2019. 4. 9(火) 14:30～ 於:GLAD HOTEL Yeouido (韓国:ソウル)

出席者:日本側 椿会長、大川副会長・国際委員長、大磯専務理事

韓国側 鄭理事長、金国際交流委員長、他7名(協会事務局・通訳含む)

・台湾螺絲工業同業公會への説明

2019. 4. 11(木) 17:00～ 於:慈陽金属工業有限公司 (台湾:高雄)

出席者:日本側 椿会長、大川副会長・国際委員長、大磯専務理事

台湾側 蔡理事長、陳国際交流委員長、他8名(協会事務局・通訳含む)

○ドイツのねじ業界との交流（日本ねじ研究協会との連携事業）

昨年度のドイツねじ協会(以降、DSV)の訪日代表団派遣を受けて、本年度は当協会から代表団が訪独し交流を行った。

・日独交流(訪独)について

日 時:2019年9月29日(日)～10月4日(金)

訪独代表者:8名

【スケジュール】

9/29(日) 訪独

9/30(月) DSV-FIJ 交流会合を開催 (DSV 事務所 (Hagen))

10/1(火) Schrauben Betzer GmbH&Co. KG 訪問 (Lüdenscheid) (ねじメーカー)

IFU 訪問 (Lüdenscheid) (フォーマーの技能学校)

10/2(水) FR. u. H. LÜLING GmbH&Co. KG 訪問 (Altena/ Iserlohn) (線材メーカー)

Deutsches Drahtmuseum 見学 (Altena) (ワイヤー博物館)

10/3(木) 観光-Gasometer (Oberhausen) (昔のガスタンクを再利用した産業記念碑)

Classic remise Düsseldorf (Düsseldorf) (クラシックカーの展示場)

10/4(金) 帰国

・日独交流会合について

2019年9月30日(月) DSV 事務所 (Hagen) に於いて当協会代表との交流会合を開催した。

参加者:日本側参加者 日本ねじ工業協会 7名、通訳1名

日本ねじ研究協会 1名

ドイツねじ協会側 13名

【交流会合(9/30)プログラム】

1)開会挨拶

2)DSV 会長 挨拶

3)FIJ/JFRI 会長挨拶

4)自己紹介

5)議事

5)-1 ねじ産業について

5)-1.1 DSV

5)-1.2 FIJ

5)-2 関心事(人材教育)

5)-2.1 日本の資格検定制度について(時間の関係で中止)

5)-2.2 ドイツの教育システムについて

5)-2.3 DSV の人材技能教育とトレーニングについて

5)-3 DSV 及び FIJ のメンバー間の協力について

5)-4 ISO/JIS の課題、研究開発プロジェクト

5)-4.1 国際標準化に関係するいくつかの研究課題と成果(日本)

5)-4.2 DSV の研究開発プロジェクト、ISO 関係プロジェクト

5)-5 ファスナー業界のインダストリー4.0について

5)-6 日独交流の継続(内容と構成)

6)閉会

- ・日独交流会合における討議事項概要
 - 1) 日独会員間の交流について
 - FIJ 及び DSV 双方から提出された製造製品(カテゴリー)が明示された会員名簿については、FIJ 及び DSV の双方の会員に配布
 - 先ずはこの名簿を活用した FIJ と DSV の会員間での協力関係(連携)構築を目指す
 - 2) 日独交流について (確認/決定事項)
 - 2)-1 日独交流は継続する
 - 2)-2 交流は2年毎に相互に訪問し合う
 - 2)-3 次回(2021年)は日本における開催とする
 - 2)-4 次回以降の交流のテーマを決定するため、先ずは日本側として日独交流における関心事/課題等について会員へのアンケートを実施するなどしてテーマ案を取り纏める
 - 2)-5 取り纏めたテーマ案(関心事又は課題等)はドイツねじ協会へ送って日独間の合意形成をはかる
 - 2)-6 日独間の合意形成の中で、日独交流メンバーの関心事が異なる事もあって、次回の交流形式は、合意形成された違ったテーマ毎に小グループ単位の WG (ワーキンググループ) で討議していくことを検討しはどうかと日本側から提案した
 - 3) 会合議事録は別途双方で作成し交換して取り纏める
 - 韓国 FASTENER 工業協同組合からの協力関係構築依頼の対応(検討)
 - 台湾螺絲工業同業公會からの台湾国際ファスナーショー(2020.4.21~23 於:高雄市(2020 Taiwan International Fastener Show)(中止となった)の案内対応(周知・情報提供)
 - 海外ねじ関係情報誌を通じた情報収集及び情報提供依頼対応(交流)(台湾/イタリア)
- (2) 国際委員会開催
- 委員会(2020.1.16(木)12:00~ 於浜松町東京會館 参加者数:10名)開催
- 日韓ファスナー業界の協力依頼(韓国 FASTENER 工業協同組合からの書簡)について
 - ・ 韓国側からの申し入れ内容(両協会の新たな協力関係の構築)について意見交換
 - ・ 決定事項
 - 現在の状況を考えると、先方の意向等もはっきりしないこともあって、本提案への返答を急がない方が良いとの意見が大半であることから、一旦、韓国側に検討する時間を欲しいと返信しているので、もう少し時間をかけることとした
 - 日独交流(2019年9月29日~10/4)について
 - ・ ドイツ訪問の出張報告書について(報告)
 - ・ 決定事項
 - 2020年度に ISO 国際会議出席のためドイツねじ協会より代表が訪日する予定であるため、その訪日の際に、今後の日独交流の方向性などのドイツ側の意向等についてざくばらんな意見交換をしたい旨依頼することとした
 - 来年度の国際委員会事業計画案・予算案について
- (3) 海外ねじ関連企業工場見学
- 上記(1)のドイツのねじ業界との交流における工場見学
- (4) 原産地規則、自由貿易協定、TPP に関する情報収集・対応
- 日本及び諸外国間の FTA/EPA 協定締結状況、運用状況、TPP 情報、原産地規則等の情報収集・提供/経産省からの聞き取り調査への対応/問合せ等への対応
- (5) 通商貿易関係対応
- 輸出貿易管理令改正に係る説明会(経済産業省主催)対応
 - (2019.10.16(水) 14:00~於:経済産業省)
 - 米国の通商貿易関係情報に関する経済産業省との対応
 - ・ 米通商拡大法第232条に基づく措置に関する影響について調査依頼への対応
(聞き取り調査/報告)
 - ・ 日米貿易協定の利活用状況について(照会)
 - ・ 日米貿易協定に関する業界別説明会について周知依頼(情報提供)
- (6) 2020年度 本委員会の事業計画案の策定
- (7) その他、国際協調・競争力強化関係事業

<参考1> 日本における EPA/FTA/TPP の状況について

シンガポール	2007年9月	発効 (改正議定書)
メキシコ	2012年4月	発効 (改正議定書)
マレーシア	2006年7月	発効
チリ	2007年9月	発効
タイ	2007年11月	発効
インドネシア	2008年7月	発効
ブルネイ	2008年7月	発効
アセアン全体 (AJCEP)	2018年3月	発効 (サービス・投資について交渉を継続)
	2019年2月	サービス・投資を組込む改正議定書 署名決定
フィリピン	2008年12月	発効
スイス	2009年9月	発効
ベトナム	2009年10月	発効
インド	2011年8月	発効
ペルー	2012年3月	発効
オーストラリア	2015年1月	発効
モンゴル	2016年6月	発効
EU	2019年2月	発効
コロンビア		交渉中
日中韓		交渉中
東アジア地域包括的経済連携 (RCEP)		交渉中 (ASEAN10ヶ国、日本、中国、韓国、インド、オーストラリア、ニュージーランド)
トルコ		交渉中
GCC (湾岸協力理事会) 加盟諸国		交渉延期 (サウジアラビア、クウェート、UAE、バーレーン、カタール、オマーン)
カナダ		交渉中断中
韓国		交渉中断中
TPP (環太平洋パートナーシップ)	2016年2月	署名済
	2017年1月	日本締結及びアメリカ離脱
(シンガポール、ニュージーランド、チリ、ブルネイ、アメリカ、オーストラリア、ペルー、ベトナム、マレーシア、メキシコ、カナダ、日本 (2013年7月参加) の計12カ国で交渉)		
→ TPP11 (環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定)		
	2018年3月	署名済 (アメリカを除く11ヶ国による)
	2018年12月	日本、メキシコ、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、オーストラリア、ベトナム 間で発効

6. 取引委員会事業（後藤晴雄委員長）

- (1) ねじ業界の取引慣行の適正化を促すための事業
 - （最大の需要業界）自動車産業適正取引ガイドラインの改訂版発表への対応（周知・広報 他）
 - ねじ業界の自主行動計画作成に向けた検討準備
- (2) 消費税増税に伴う対応（情報収集 他）／
働き方改革に伴う取引の適正化対応（厚生労働省からの照会）
- (3) 政府の下請取引適正化対策の周知・対応
（業種別下請適正取引等の推進のためのガイドラインの周知並びに業界取組みの説明対応、
活用状況等の情報収集、その他 取引の適正化に係わる情報の情報収集（提供））
- (4) 全国中小企業団体中央会（以降、全中）取引問題委員会への協力／対応
 - 取引問題委員会委員推薦（委員：後藤晴雄取引委員長・副会長）
- (5) 経済産業省 等の行政省庁との対応（会員企業への企業訪問への対応、情報収集）
- (6) 諸会合における取引に関する情報交換
- (7) その他 適正取引に関する事業

II 部会事業

○ 部会

	日時・場所 参加者数	議題・その他
ステンレスねじ部会 (西川倫史部会長)	(第一回) 2019.6.26 14:00～16:30 大阪:関西支部会議室 参加者 12名 (終了後 懇親会 以下参照)	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入動向について ・2019年度ベトナム市場視察について ・ステンレス アロエリンクに関して ・ステンレスねじの市況状況等について 他 ・講演「インドのねじ事情」 講師 エヌエスメタル(株) 購買部長 杉本 竜二 氏
	(第二回) 2019.9.24 14:00～16:00 大阪:関西支部会議室 参加者 10名	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入動向について ・ベトナム視察団について ・ステンレス アロエリンクに関して ・ステンレスねじの市況状況等について 他
	(第三回) 2019.12.18 17:00～18:00 大阪:北むら 参加者 12名 (終了後 忘年会 以下参照)	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入状況について ・ステンレス アロエリンクに関して ・ステンレスねじの市況状況等について ・ベトナム視察団について ・2020年度部会事業の検討について 他
	(開催予定日時、場所) (第四回) 2020.3.18 14:00～ 大阪:関西支部会議室	開催を調整したが中止となった
ソケットスクリー部会 (平栗徳夫部会長)	(開催予定日時、場所) 2020.3.18 14:30～ 東京:機械振興会館	開催を調整したが中止となった (日本ソケットスクリー工業協同組合との共催)

○ 懇親会

	日時・場所 参加者数	内容・その他
ステンレスねじ部会 (西川倫史部会長)	2019.6.26 17:30～19:00 大阪:木曽路 (注1) 参加者 8名	<ul style="list-style-type: none"> ・懇親会 (注1) 木曽路 上本町店 (大阪市天王寺区)
	2019.12.18 18:00～19:30 大阪:北むら (注2) 参加者 11名	<ul style="list-style-type: none"> ・忘年会 (注2) 北むら (心齋橋駅)(大阪市北区)
ソケットスクリー部会 (平栗徳夫部会長)	2020.1.23 17:00～19:00 東京:浜松町 東京會館 参加者 31名	<ul style="list-style-type: none"> ・賀詞交歓会 (日本ソケットスクリー工業協同組合との共催)

○ 海外市場視察 (中止)

	日時・場所 参加者数	見学先・その他
ステンレスねじ部会 (西川倫史部会長)	(実施予定日時、訪問国等) 2020.2.26～2.29 ベトナムのねじ 市場視察団派遣 訪問都市: ベトナム ホーチミン 参加者 8名 《総領事館表敬訪問》 .27 10:00～ 《建材加工工場訪問》 .27 午後 《ステンレス鋼線工場見学》 .28 10:00～ 《日系ねじ工場見学》 .28 14:00～	(訪問予定先等) ○在ホーチミン日本総領事館訪問 (ホーチミン) ○工場見学 (ホーチミン) <見学先> ・QH Plus Industrial JSC. (建材加工工場) ・KOS VIETNAM CO.,LTD (ステンレス鋼線製造工場) ・NAKAUMI VIETNAM CO.,LTD (日系ねじ製造工場) ※ 調整 (参加希望調査/旅行社、訪問先との調整 他) したが中止となった

Ⅲ 組織強化事業

(1) 魅力ある協会運営のための事業推進

- 協会の財政の健全化、魅力ある事業の推進及び会員の増強等協会の基盤強化の推進のために、事業推進5委員会・2部会(上記参照)の活動を活性化
- 協会活性化のためのさらなる会員増強の推進
- 関東・中部・関西の各支部懇談会(工場見学会)開催及び懇親会の開催等による
会員の相互連携強化事業

関東支部懇談会(忘年会)・工場見学会開催

(2019.12.4(水)工場見学会 14:30～(株)ハマノ 参加者数:29名、
懇談会(忘年会)17:00～於:福寿家 参加者数:24名)

中部支部における(理事会)懇親会開催

(2019.9.5(木)16:30～於:名鉄グランドホテル 参加者数:32名)(理事会終了後)

関西支部懇談会(懇親会)・工場見学会開催

① 2019.6.5(水)工場見学 13:30～(株)メイドー 三好工場 参加者数:37名、
懇談会(懇親会)17:00～於:名鉄グランドホテル 懇親会参加者数:24名(懇談会 26名)

② 2019.10.29(火)13:30～於:西精工(株)土成工場 参加者数:37名
社員総会懇親会開催(2019.5.16(木)16:30～於:浜松町東京會館 参加者数:87名)

賀詞交換会開催(日本ねじ研究協会との共催)(2020.1.16(木)15:00～

於:WTC コンファレンスセンター(世界貿易センタービル) 参加者数:194名)(工業協会 177名)

忘年会開催(2019.12.5(木)16:30～於:ホテル日航大阪 参加者数:72名)

(2) 講演会開催(2019.12.5(木)15:00～於:ホテル日航大阪 参加者数:69名)(理事会終了後)

テーマ:「自動車業界を取り巻くグローバル環境と今後」

講師:株式会社フセラシ 代表取締役社長 嶋田守氏(当協会 副会長)

(3) 第6回 プレス・板金・フォーミング展(MF-Tokyo2019)への出展

○ 出展概要

展示会名称:プレス・板金・フォーミング展(MF-Tokyo2019)

会 期:2019年7月31日～8月3日

場 所:東京ビッグサイト 西1・2ホール、南1・2ホール

出 展 者:254社(内海外メーカーは14ヶ国 69社)

全入場者:累計 30,113人(通期実人員)(重複なし)

協会ブース:キャッチフレーズ:「この世はねじでできている!」

テ ー マ:「解決する”ねじ”」

小 間 番 号:W2-02(西2ホール)(小間数:6小間)

ブース来場者:およそ 800名

○ 展示品概要

- ・ 出展会員企業3社の製品・技術展示、火縄銃(ねじの歴史)を解説パネルと共に展示

<出展会員企業展示品内容(概要)>(順不同)

(株)新城製作所	異材接合技術
(株)タツミ	高周波焼き入れ・焼き戻しのインライン化
日東精工(株)	樹脂用、アルミ用、CFRP用)セルフタッピンねじ

○ イベント概要

- ・ ワークショップ

<紙ねんどで作ろう!自分だけのねじ ～ねじはかせに、キミはなる～>

紙粘土出来ている線材を、3Dプリンターで製作した金型を使って、ねじづくり(工程)を体験(自分だけのねじを手で作成し化粧ケースに入れて持って帰れる)

また、ワークショップに参加した小学生に夏休みの自由研究の宿題に活用出来る冊子を配布

企画・担当:日東精工(株)

<Dr.ラーセンの締め付け実験教室>

Dr.ラーセン指導のもとねじの適切な締め付けを体験

担当:(株)平戸製作所 平戸 眞澄氏

(株)イチヤナギ 一柳 達朗氏

<マイクロねじ締め付け体験>

マイクロねじを(マイクロ用)ドライバーを使って締め付けてみる

企画・担当:日東精工(株)

- 様々なねじ、日本の技術力を紹介する
ビデオ「この世は'ねじ'で出来ている」(前回出展時作成)及び
録画ビデオ「チョコちゃんに叱られる(NHK 番組)」(ねじが取上げられた部分)を常時放映
- (4) 政府(経済対策等)への対応
 - 政府・官公庁からの情報提供等政府施策活用促進
 - 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応(情報収集 他)
 - 政府経済対策情報提供
 - ・ 中小企業信用保険法(セーフティネット保証)の業種指定への対応(資料作成準備 等)
 - ・ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援策の情報提供(広報)(協会ホームページ 等)
 - ・ 政府補助金事業及び補正予算関係の情報提供
経済産業省担当官からの理事会・執行役員会等での政府施策等に関する説明及び
ホームページ等によるその他情報提供
 - エネルギー対策(電力需給対策・原子力発電対策 等)への対応(政府広報等への対応)
- (5) ねじ商連、日本ねじ研究協会等ねじ関係団体との連携強化(ねじ商連との情報交換 他)
- (6) 会員企業の労務関係調査
 - 会員企業の従業員賃金・賃上げ、賞与に関する調査

調査名	調査内容・回答社数
① 2019年 春期賃上げ要求、妥結状況	回答 9社
② 2019年 夏期手当要求、妥結状況	回答 10社
③ 2019年度 従業員賃金調査	調査内容 ○ 従業員数、労働時間、休日、週休2日制、定年制 ・ 平均賃金(全従業員数、組合員) ・ 年齢別平均賃金(男子従業員) ・ 新規学卒者初任給、採用者数 ・ 賃金上昇額、賞与、期末手当 ・ 賃金体系 他 回答 5社
④ 2019年 年末手当要求、妥結状況	回答 8社

- (7) 雇用関係情報等の労務関係情報の収集・提供
- (8) 改元への対応/働き方改革への対応(情報収集/情報提供)
- (9) 関西支部事業の活性化/事務局業務の関西支部との業務分担
- (10) 団体保険制度対応
 - 団体グループ保険制度対応
 - ・ 加入促進及び新グループ保険制度運用のため作業対応
(事務処理及び引受保険会社との制度運営対応(会議含む))
(新グループ保険制度-(一社)日本歯車工業会との共済)
 - 国内/輸出向け団体PL保険制度対応
加入促進及び制度運用のため作業対応(事務処理含む)、その他情報提供
- (11) その他
 - 経済産業省等の行政省庁との情報交換(会員企業への企業訪問への対応、情報交換)
 - (一社)日本機械工業連合会、全国中小企業団体中央会、鉄鋼製品団体協議会、
中央職業能力開発協会(JAVADA) 等他団体との連携・対応
 - ねじ商工連盟関係事業
 - ・ ねじ商工連盟事務局作業
(2020年度 総会日時・場所決定(2020.8.6(木)於:名鉄ニューグランドホテル)調整 等)
 - ・ ねじ商工連盟総会開催(2019.8.7(水)12:00~於:東京會館 工17名、商17名、報道4名)
 - 大阪府知事表彰(商工関係者・優良従業員)候補者推薦作業/在阪会員5社・5名受賞
 - 請求書の電子化に関する対応作業(協会発行の請求書を電子化しペーパーレス化・省力化を図る)
電子請求推進企業との制度運営対応/会員への電子化登録案内(普及促進)/登録データ入力
 - 栄典関係対応作業

第3章 社員総会、理事会、執行役員会、懇談会・懇親会等

1. 社員総会、理事会、執行役員会

(1) 社員総会

第7回社員総会は、5月16日に東京で開催。(議事録は21頁「参考2」に記載)

	日時・場所 出席者数	議 題・その他
第7回 社員総会	2019.5.16 15:00～16:00 東京・浜松町 東京會館 出席 120名 (内委任状及び 書面決議 64名)	第1号議案 2018年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件 第2号議案 2019年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選(案)承認に関する件 報告事項 ○ 総会終了後懇親会 来賓挨拶:経済産業省 製造産業局 産業機械課長 玉井 優子 様

(2) 理事会、執行役員会

2019年度は、理事会、執行役員会について2回の書面審議他3回開催、年間で計5回開催。
概要は以下のとおり。

	日時・場所 出席者数	議 題・その他
第25回 理事会 第25回 執行役員会 (書面審議)	決議日 :2019.4.26 提案者:代表理事 椿 省一郎 同意(異議なし) 理事 9名 同意監事 2名 同意執行役員 54名	決議された事項 (1) 2018年度事業報告案 (第7回社員総会上程について) (2) 2018年度決算報告案 (第7回社員総会上程について)
会長、副会長及び 専務理事等互選の ための理事会 同執行役員会	2019.5.16 16:00～16:20 東京・東京會館 出席理事 10名 出席監事 2名 出席執行役員 63名 (内委任状 17名)	第1号議案 会長、副会長及び専務理事等決定の件 第2号議案 関東、中部及び関西支部長決定の件 第3号議案 顧問、相談役、参与委嘱、委員長及び部会長の件 第4号議案 入会申請について ← 否決
第26回 理事会 第26回 執行役員会	2019.9.5 15:30～16:30 名古屋・ 名鉄グランドホテル 出席理事 8名 出席執行役員 25名 (内委任状 2名)	議題1 協会創立60周年記念事業について 報告事項 (MF-Tokyo2019展示会出展報告 他) ○ 説明会 (終了後) 2019年版 ものづくり白書(ものづくり基盤技術の振興施策)概要説明会 講師:経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 安田 正一 様 ○ 理事会終了後懇親会開催
第27回 理事会 第27回 執行役員会	2019.12.5 14:00～15:00 大阪・ ホテル日航大阪 出席理事 8名 出席監事 1名 出席執行役員 58名 (内委任状 30名)	議題1 2020年度行事予定案について 議題2 協会創立60周年記念事業について 報告事項 (日独交流報告 (9/29～10/4)) ○ 理事会開催に先立ち 「令和2年度地域・中小企業・小規模事業者関係の概算要求等のポイント」等 の説明 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 安田 正一 様 ○ 終了後講演会/忘年会開催
第28回 理事会 第28回 執行役員会 (書面審議)	決議日 :2020.3.25 提案者:代表理事 椿 省一郎 同意(異議なし) 理事 9名 同意監事 2名 同意執行役員 55名	決議された事項 (1) 2020年度事業計画案 (第8回社員総会上程について) (新年度開始の4月1日から社員総会までの約2ヶ月間の予算及び の執行について、前年度の予算執行の例によることとする) (2) 2020年度収支予算書案 (第8回社員総会上程について) (3) 創立60周年記念事業について (提示した記念事業に関わる規定類に従って記念事業を推進すること)

2. 懇談会・工場見学会・懇親会 他

懇談会・工場見学会・懇親会 他の開催

	日時・場所等	時間・参加者数
社員総会懇親会	2019.5.16 東京・浜松町 東京會館	16:30~18:00 参加者 87名
関西支部工場見学会・ 懇談会・懇親会 (後藤晴雄支部長)	2019.6.5 《工場見学会》 見学先:(株)メイドー 三好工場	工場見学 13:30~15:30 参加者 37名 懇談会 17:00~18:30 参加者 26名 懇親会 " 参加者 24名
関西支部工場見学会 (後藤晴雄支部長)	2019.10.29 《工場見学会》 見学先:西精工(株) 土成工場	工場見学会 13:00~15:00 参加者 11名
中部支部における懇親会 (9月理事会終了後)	2018.9.6 名古屋:名鉄グランドホテル	16:30~18:00 参加者 32名
忘年会(講演会) (12月理事会終了後)	2019.12.5 講演会/忘年会:ホテル日航大阪 《来賓》 ・経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 安田 正一 様 係長 渡部 圭次 様 ・経済産業省 近畿経済産業局 製造部 製造産業課 係長 和田本 啓 様	講演会 15:00~16:30 参加者 69名 忘年会 16:30~18:00 参加者 72名 (講演:組織強化事業 参照)
関東支部工場見学会・ 懇談会・忘年会 (佐藤義則支部長)	2019.12.4 《工場見学会》 見学先:(株)ハマノ 《忘年会》 福寿家(埼玉県吉川市)	工場見学会 14:30~16:30 参加者 29名 忘年会 17:00~18:30 参加者 24名
賀詞交歓会 (日本ねじ研究協会と共催)	2020.1.16 東京・WTC コンファレンスセンター (世界貿易センター) 《来賓挨拶》 経済産業省 製造産業局 産業機械課長 玉井優子 様	15:00~16:30 参加者 194名

3. ねじ商工連盟総会

	日時・場所 参加者数	議題・その他
ねじ商工連盟総会 (椿省一郎 新会長 小林三洋 新副会長)	2019.8.7 12:00~14:00 東京・ 浜松町 東京會館 参加者 ねじ協会側 17名 ねじ商連側 17名 報道 4名	《報告事項》 2018 度収支決算並びに剰余金処分案 2019 年度収支予算案について 会長並びに副会長の改選について (総会終了後) ○ ねじ商連側 3 組合代表者 3 名より、ねじ協会側への質問 ○ ねじ協会側よりねじ商連側への説明 (上記質問への回答含む) ○ 意見交換 (上記質問に関する事項 他)

【2019年度 (R1) 会員数推移】

	期首	入会	退会	期末
正会員 (内団体)	152 (5)	0 (0)	2 (0)	150 (5)
賛助会員	45	0	1	44
合計	197(5)	0(0)	3(0)	194(5)

2019年度 退会社数

正会員2社 賛助会員1社

正会員

株式会社タツミ
ハードロック工業株式会社

(関東支部)
(関西支部)

賛助会員

株式会社ヤマナカコーキン

・会員数推移

	入会	退会	年度末	全会員
平成23年度('11)	1 (0)	2 (0)	152 (5)	192 (5)
	1	0	40	
平成24年度('12)	3 (0)	0 (0)	155 (5)	196 (5)
	2	1	41	
平成25年度('13)	0 (0)	2 (0)	153 (5)	193 (5)
	2	3	40	
平成26年度('14)	2 (0)	4 (0)	151 (5)	192 (5)
	2	1	41	
平成27年度('15)	3 (0)	1 (0)	153 (5)	193 (5)
	0	1	40	
平成28年度('16)	4 (0)	2 (0)	155 (5)	199 (5)
	4	0	44	
平成29年度('17)	0 (0)	3 (0)	152 (5)	197 (5)
	1	0	45	
平成30年度('18)	1 (0)	1 (0)	152 (5)	197 (5)
	1	1	45	

(会員種別変更含む)

上段：正会員（内団体数）

下段：賛助会員

【参考2】第7回社員総会議事録（一般社団法人日本ねじ工業協会）

1. 日 時
2019年5月16日（木曜日） 15:00～16:00
2. 場 所
東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル39階 東京會館「チェリールーム」
3. 出席者
正会員総数 152名
出席正会員数 64名
委任状及び書面による議決権行使者 56名
4. 議 題
第1号議案 2018年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件
第2号議案 2019年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件
第3号議案 任期満了に伴う役員改選（案）承認に関する件
5. 議 事
開会に先立ち2018年度にご逝去された会員企業物故者のご冥福を祈り黙祷を捧げた。
大磯専務理事から、出席正会員数につき、定款第29条（正会員の過半数の出席により成立）の要件を満たし、定足数に達している旨を報告。
定款第27条の規定により、椿 省一郎会長が議長となった。
議事に入る前に、来賓の経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 工藤 勉氏より挨拶及び「製造業を巡る環境変化に対する課題と方向性」について配布資料にもとづき説明があった。
続いて議長が本日の議事録署名人に佐藤義則副会長、後藤晴雄副会長の2名を指名して議事に入った。

第1号議案 2018年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件

専務理事より、資料1-1「2018年度事業報告書(案)」、資料1-2「2018年度決算報告書(案)」に基づき説明があった。

続いて監事を代表して池田裕之監事が、「去る4月19日に、監事2名が一般社団法人日本ねじ工業協会本部において、2018年4月1日から2019年3月31日までの事業年度における事業内容、財産の状況、会計並びに理事の業務執行状況の監査を行った結果、貸借対照表、財産目録及び収支計算書は正しく示しており、また理事の職務執行についても法令または定款に違反していないと認める」旨の報告があった。

続いて議長より、議場に本議案への質問があるか聞いたところ、第6回（昨年度）社員総会の決算書報告時において指摘した内容が反映された明確で透明性が保たれた2018年度（本年度）決算書であり、会計処理の詳細な内訳が示された点を評価し、今後もさらなる会計処理の見える化に努めて欲しい旨の意見があった。

議長より第1号議案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

第2号議案 2019年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件

専務理事より資料2-1「2019年度事業計画書(案)」、資料2-2「2019年度収支予算書（案）」について、説明があった。

議長より第2号議案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

第3号議案 任期満了に伴う役員改選（案）に関する件

専務理事より、本日の第7回社員総会終結時をもって、現役員は任期満了となる。このため各支部の役員選考委員会において、資料3記載の理事及び監事の役員候補が選任されているため、審議願いたいと説明した。

議長が議場に第3号議案を諮った結果、異議なく承認された。

また、執行役員についても、資料5のとおり3月理事会において承認されている旨報告があった。

なお任期については定款第16条2項により、第9回社員総会までとの説明があった。

【理事】

(順不同、敬称略)

椿 省一郎	株式会社互省製作所	代表取締役社長 (重任)
佐藤 義則	株式会社サトーラン	代表取締役社長 (重任)
高須 俊行	富士セイラ株式会社	代表取締役社長 (重任)
望月 紀人	クラウン精密工業株式会社	代表取締役社長 (新任)
長谷川裕恭	株式会社メイドー	代表取締役社長 (重任)
藤田 守彦	藤田螺子工業株式会社	専務取締役 (重任)
後藤 晴雄	株式会社朝日押捻子製作所	代表取締役社長 (重任)
樫本 隆之	株式会社三和鋳螺製作所	代表取締役会長 (重任)
嶋田 守	株式会社フセラシ	代表取締役社長 (重任)
大磯 義和	一般社団法人日本ねじ工業協会	専務理事 (重任)

【監事】

山口 誠一	株式会社山口ナット	代表取締役社長 (新任)
池田 裕之	池田金属株式会社	代表取締役社長 (重任)

なお大川前理事は、第7回社員総会終結時をもって退任した。

これにて審議事項に関する審議は終了し、続いて以下の報告事項の説明となった。

報告事項1 資料4「正会員の月額会費金額の是正について」にもとづき説明した。

報告事項2 今期で勇退する監事及び執行役員を資料6にもとづき紹介した。

報告事項3 資料7「請求書の電子化に関するお願い」にもとづき説明した。

議長は、以上をもって第7回社員総会の議事が全て終了した旨を述べ、16時00分終了した。

上記の議決を明確にするために本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに押印する。

2019年5月16日

一般社団法人日本ねじ工業協会

議長	会長 (代表理事)	椿 省一郎
署名人	副会長 (理事)	佐藤 義則
署名人	副会長 (理事)	後藤 晴雄